

財務諸表に対する注記(法人全体用)

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
 - ① 建物、器具及び備品並びにソフトウェア
平成19年3月31日以前に取得をしたものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得した
ものについては定額法によっている。
 - ② リース資産
所有権移転ファイナンスリース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
 - ① 退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合要支給額に基づいて計算した退職給
付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
 - ② 全事協退職年金引当金
全国社会福祉事業団協議会の実施する年金共済制度に加入している職員に係る掛金納付額の
うち法人負担額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 法人で採用する退職給付制度

当法人で採用する退職給付制度は以下のとおりである。

- (1) 社会福祉施設職員等退職手当共済制度
全正規職員について、独立行政法人福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制
度に参加している。
- (2) 全事協退職年金共済事業
全正規職員について、全国社会福祉事業団協議会の実施する年金共済事業に参加している。

3. 法人が作成する財務諸表と事業区分、拠点区分及びサービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

- ア) 法人本部拠点区分 (社会福祉事業)
 - ・法人本部
- イ) 老人福祉センター拠点区分 (社会福祉事業)
 - ・北老人福祉センター通所介護事業
 - ・南老人福祉センター通所介護事業
 - ・東老人福祉センター通所介護事業
 - ・木戸老人福祉センター生きがい事業
 - ・北老人福祉センター生きがい事業
 - ・中老人福祉センター生きがい事業
 - ・南老人福祉センター生きがい事業
 - ・東老人福祉センター生きがい事業
- ウ) デイサービスセンター拠点区分 (社会福祉事業)
 - ・木戸デイサービスセンター通所介護事業
 - ・唐崎デイサービスセンター通所介護事業
 - ・晴嵐デイサービスセンター通所介護事業
 - ・三大寺デイサービスセンター通所介護事業
 - ・唐崎デイサービスセンター大津市指定管理事業
 - ・三大寺デイサービスセンター大津市指定管理事業
 - ・唐崎デイサービスセンター生きがい事業

- エ) ホームヘルプサービス拠点区分 (社会福祉事業)
- ・木戸ヘルパーステーション訪問介護事業
 - ・堅田すこやかヘルパーステーション訪問介護事業
 - ・比叡すこやかヘルパーステーション訪問介護事業
 - ・中すこやかヘルパーステーション訪問介護事業
 - ・膳所すこやかヘルパーステーション訪問介護事業
 - ・南すこやかヘルパーステーション訪問介護事業
 - ・瀬田すこやかヘルパーステーション訪問介護事業
 - ・木戸ヘルパーステーション障害福祉サービス事業
 - ・堅田すこやかヘルパーステーション障害福祉サービス事業
 - ・比叡すこやかヘルパーステーション障害福祉サービス事業
 - ・中すこやかヘルパーステーション障害福祉サービス事業
 - ・膳所すこやかヘルパーステーション障害福祉サービス事業
 - ・南すこやかヘルパーステーション障害福祉サービス事業
 - ・瀬田すこやかヘルパーステーション障害福祉サービス事業
 - ・木戸居宅介護支援事業
 - ・堅田すこやか居宅介護支援事業
 - ・比叡すこやか居宅介護支援事業
 - ・中すこやか居宅介護支援事業
 - ・膳所すこやか居宅介護支援事業
 - ・南すこやか居宅介護支援事業
 - ・瀬田すこやか居宅介護支援事業
 - ・木戸ヘルパーステーション大津市委託事業
 - ・堅田すこやかヘルパーステーション大津市委託事業
 - ・比叡すこやかヘルパーステーション大津市委託事業
 - ・中すこやかヘルパーステーション大津市委託事業
 - ・膳所すこやかヘルパーステーション大津市委託事業
 - ・南すこやかヘルパーステーション大津市委託事業
 - ・瀬田すこやかヘルパーステーション大津市委託事業
 - ・木戸ヘルパーステーション特定旅客自動車運送事業
- オ) 障害者相談支援事業拠点区分 (社会福祉事業)
- ・木戸ヘルパーステーション一般障害者相談支援事業
 - ・木戸ヘルパーステーション特定障害者相談支援事業
 - ・木戸ヘルパーステーション障害児相談支援事業
- カ) 榛原の里拠点区分 (社会福祉事業)
- ・介護老人福祉施設
 - ・短期入所事業
 - ・通所介護事業
 - ・居宅介護支援事業
- キ) ふれあいプラザ拠点区分 (公益事業)
- ・ふれあいプラザ
- ク) 介護員養成研修事業拠点区分 (公益事業)
- ・介護員養成研修
- ケ) 木戸コミュニティセンター拠点区分 (公益事業)
- ・木戸コミュニティセンター

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	895,056,847	0	41,564,027	853,492,820
建物付属設備	17,996,762	0	11,325,068	6,671,694
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	916,053,609	0	52,889,095	863,164,514

5. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	1,061,312,955	41,564,027	853,492,820
建物付属設備(Ⅱ)	156,558,424	11,325,068	6,671,694
建物	64,851,960	2,029,601	59,400,949
建物付属設備	25,942,566	1,467,313	18,477,932
構築物	380,415	7,608	30,433
機械・装置	619,500	42,373	146,335
車両運搬具	42,060,113	4,281,796	7,308,668
器具・備品	111,336,005	13,282,760	28,103,325
ソフトウェア	7,244,914	537,581	1,298,285
無形リース資産	3,219,300	643,860	1,395,030
合計	1,473,526,152	75,181,987	976,325,471

8. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な偶発債務

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

13. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・リース取引

所有権移転ファイナンスリース取引

①リース資産の内容

無形固定資産

絆福祉台帳システム(ソフトウェア)である。

②リース資産の減価償却の方法

1. 重要な会計方針の「(1)固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりである。